

さかい周に聞いてみた

Q. ふだんはどんなことをしていますか

農家として、有機農法で野菜を10数種類育てています。野菜の販売、農地の確保などで多くの皆さんに支えられました。大変感謝しています。後継者不足などで困っている方々もいることを知り、新規就農の支援とともに解決したいと考えています。

Q. 議員を志すきっかけはなんですか

出馬の要請があったことと、今の議会に現役の農家がないことを知ったことです。その苦労を知っている自分の経験を生かして、町の政策を前に進めたいと決意しました。また、日本共産党の議員として、島から平和を訴えたいと思います。

Q. 日本共産党の好きなところはどこですか

党を作って101年。戦前から一貫して平和を訴え、そして弱い人の立場にたった政策を掲げているところです。平和と民主主義、農業や自然を大事にする党の一員として、国会議員や都議と連携し、そして島のみなさんと公約を実現していきたいです。全力で頑張りますので、ぜひわたしに投票してください！

さかい周から動画のメッセージ

大島町議員選挙に対する思い、これから議会で訴えたいこと、趣味などについてお話ししています。
ぜひご覧になり、周りの方にもお広げください。



さかい周プロフィール

1972年大島町生まれ。信州大学理学研究科生物修士課程修了。有機農業を志し、長野県の有機農業農家に2年間住み込み学ぶ。2004年に大島に戻り、就農。現在、伊豆大島農業生産組合理事、日本共産党大島町政策副委員長。趣味は生物観察、天体観測、ラグビー・野球観戦。

証紙欄

大島町議会議員候補

さかい周

みなさんこんにちは。日本共産党のさかい周です。わたしは大島で生まれ、2歳で島を離れましたが、有機農業を志して選んだのは、生まれ故郷の大島でした。

この大島には、観光産業も、農業も、教育や福祉も、大きな可能性があるとわたしは思います。その可能性を花開かせるとともに、地元で農業を営み暮らるものとして、みなさんの願いがかなう町政の実現のために力を尽くしたい。その決意をこめて、この選挙に立候補しました。

どうか町議会議員選挙では、私、さかい周へ投票をお願いします。日本共産党大島町政策副委員長 さかい周

共産党町議団の「町民アンケート」の声を生かしてつくった政策です

みなさんと力を合わせ、この大島を だれもが大切にされ、安心して住み続けられる島に

命と健康をまもる

- ◆島外受診のための交通費・宿泊費支援の拡充
- ◆不安なく通院できるよう、付添人も対象に
- ◆医療センターの運営費などを支援
- ◆各種予防接種代の助成の拡充

物価高からくらしを守る

- ◆物価高には一番の対策！消費税を5%に減税
- ◆業者に負担を強いいるインボイスは中止に
- ◆海・空路 運賃引き下げ、公共料金の負担軽減
- ◆島内公共事業の発注は地元業者を優先します

農林漁業を土台に観光・産業再生

- ◆産業の担い手育成のため、さまざまな支援
- ◆経営安定のため、出荷諸経費・燃油などの助成
- ◆藻場再生事業のため、水産環境の整備
- ◆観光資源の確保・宣伝の充実、休憩所など整備

自然と調和したやさしい町を

- ◆住民参加のジオパーク事業をさらに
- ◆「花彩島」をめざし公共工事は自然にやさしい工法
- ◆大島における再生エネルギー利用の調査・研究



これはまだほんの一部。
やりたいことは、まだまだあります！

健康
くらし

産業
しそん

教育
ふくし

平和
民主主義

若者が子育てしやすい町に

- ◆新婚家庭・子育て家庭に家賃補助
- ◆学校給食を無料化。当面半額化をめざします
- ◆国民健康保険税均等割を中学生以下非課税に
- ◆児童公園の整備など居場所づくりの拡充
- ◆島外から移住しやすいよう環境整備や支援

ゆきとどいた教育・文化を

- ◆集団になじめない子のため学校現場へ支援
- ◆発達障害を抱えた子へ幼児段階からの支援
- ◆郷土の歴史・文化を次世代に継承する支援

お年寄り・障がい者に優しく

- ◆移動が困難な方のための交通手段を検討
- ◆ベッドなど大型介護用品を運賃補助対象に
- ◆補聴器購入を助成する制度をつくります

平和憲法を生かした町政を

- ◆岸田自公政権による大軍拡・大増税にNO！
- ◆地方自治を大切に。主な施策は住民参加で
- ◆核廃絶・平和の町宣言の制定をめざします
- ◆港湾・空港を軍事演習に利用させない

私、さかい周にやらせてください
日本共産党議員団に若い力を加えてがんばります！



町議会議員候補
さかい周（じゅう）

